8.4 INCH TFT COLOR MONITOR TV

■DS-TV211

取扱説明書

■はじめてご使用になるときは…

本製品をはじめてお使いになる場合、オートサーチ（受信チャンネルの読み込み）が必要です。オートサーチを行うことで、はじめてテレビ放送を受信することができます。 **（→P10 参照）**

本機はワールドワイドチューナーを搭載しています。チャンネル読込順序がランダムかつ、地域ごとに差が出るため、国内のチャンネル番号とは必ずしも一致しません。また、チャンネル読込み後のチャンネル番号入れ替えは行えません。

■ご注意ください

2011年 アナログテレビ放送終了
地上デジタル放送をご覧いただくには専用チューナーが必要となります。総務省

アナログテレビ放送専用のチューナーのため、2011 年以降は本製品だけでのデジタルテレビ放送の受信はできません。

CONTENTS

はじめに…

　この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。
　また、必要な時にお読みいただけるよう紛失しないように大切に保管して下さい。
　※本製品を初めて使用する際は、まずセット内容をご確認下さい。

本体　AC アダプター　専用スタンド　AV ケーブル　アンテナ中継プラグ
車載用 DC アダプター　イヤホン　リモコン　取扱説明書　保証書

⚠警告　安全の為に電気製品のお取り扱いに際しては、注意事項を遵守して下さい。
物損や身体に危険が及ぶ場合があります。

使用上の注意

■本製品はオートサーチ（P10 参照）でチャンネルを読み込んだ際、お住まいのテレビチャンネルと一致しない場合があります。
■本製品は地上デジタル放送には対応しておりません。詳しくは 13 ページをご覧下さい。
■電波状況及び放送規格の異なる海外地域ではご使用になれません。建物の陰や室内、地下など、また屋外でも電波の弱いところでは映像を映し出せない場合がありますのでご注意下さい。その場合は、家庭用のアンテナ線をご使用になる事をお勧めします。
■本機の AV 入力専用ジャックは「USB 形状」のコネクタです。パソコン用 USB 製品（フラッシュメモリ、ワンセグチューナー等）を接続しての使用はできません。
■本製品をご自身で修理したり、分解したりしないで下さい。TV モニター内の部品には高電圧な物もあり非常に危険です。
■本製品の電圧が家庭用コンセントの電圧と合っているかを確認して下さい (AC100V)。
■不安定な場所、ホコリの多い場所、高温多湿な場所、通気の悪い場所、直射日光のあたる場所などに放置しないで下さい。また車内への放置もおやめ下さい、故障の原因になります。
■本製品をクリーニングする際、アルコール、ベンジン、シンナー等は使用しないで下さい。
■長時間使用しない場合は、コンセントから AC アダプターをはずして下さい。
■本製品を落としたり、強い衝撃をあたえないでください。故障の原因になります。
■本製品の使用に関しまして、本書の説明と明らかに異なる操作や目的に使用した場合、故障や損傷または身体に及ぶ傷害の原因となりますので絶対におやめ下さい。
　この場合、当社は一切の責任を負いかねます。
■取扱説明書に従い、正しく配線して下さい。正規の配線が行われなかったり、改造などを加えると事故の原因となります。この場合、当社は一切の責任を負いかねます。
■本製品は一般家庭内でのご使用を目的として製造されております。業務用ではご使用できません。

車載でのご利用について

使用上の注意

●適切でない電源を使用すると、故障やショートの原因となりますのでご注意下さい。
●車載用アダプターをご使用の際は、本製品と車との電圧・電力・極性が合っているかをご確認下さい（DC12V・2A）。　※ 24V 車では使用できません。
●車種によっては取付け、接続ができない場合があります。
●建物や山のかげ、トンネルや地下など、電波の弱いところでは映像を映し出せない場合がありますのでご注意下さい。
●お車で使用される場合は、外部接続アンテナをご使用になる事をお勧めします（外部接続アンテナ別売）。　※本製品には出力端子が付属しておりません。したがって、入力出力それぞれの端子が必要なアンテナシステムには対応しておりません。
●本製品はケーブルテレビチューナーを搭載しているため、オートサーチでチャンネルを読み込んだ際はお住まいのテレビチャンネルと異なる場合があります。
●ご使用後は電源をお切り頂き、アダプターを取り外して下さい。車内への放置は故障の原因になりますのでおやめ下さい。
●運転中の視聴は絶対におやめ下さい。事故の原因となります。

あらかじめご了承いただきたいこと

1. 本書の内容、本製品の仕様・外観等については、将来予告なしに変更する事があります。
2. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不明な点や誤りなど、お気付きの点がございましたら、当社のカスタマーサポートセンターまでご連絡下さい。
3. 本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断でのご使用はできません。
4. 万一、本機使用により生じた損害、取扱説明書記載以外の使用方法による故障・損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんので、予めご了承ください。
5. 接続機器との組み合わせによる誤作動等から生じた故障や損傷に関しましては当社では一切の責任を負えませんので、予めご了承ください。
6. 地震や雷等の自然災害・火災・第三者からの行為・その他の事故・お客様の故意または過失、誤使用、その他の明らかに異常な条件下での使用によって生じた故障や損傷等の損害に関しましては当社では一切の責任を負えませんので、予めご了承ください。
7. 故障、修理、その他の理由に起因する損害および、逸失利益につきまして、当社では一切の責任を負えませんので、予めご了承ください。
8. 保証書への購入日・購入店の記載のないもの、保証書に記載された内容に相違のある場合等、当社では一切の責任を負えませんので、予めご了承ください。
9. 本製品は、一般家庭内でのご使用を目的として製造されております。業務用（店頭ディスプレイ・営業宣伝活動での使用等）として使用した場合、保証の対象外となります。

本体各部の名称

本体正面

本体背面

アンテナ

スピーカー

付属スタンド取付け口

電源ジャック

※AV入力専用ジャック

イヤホンジャック

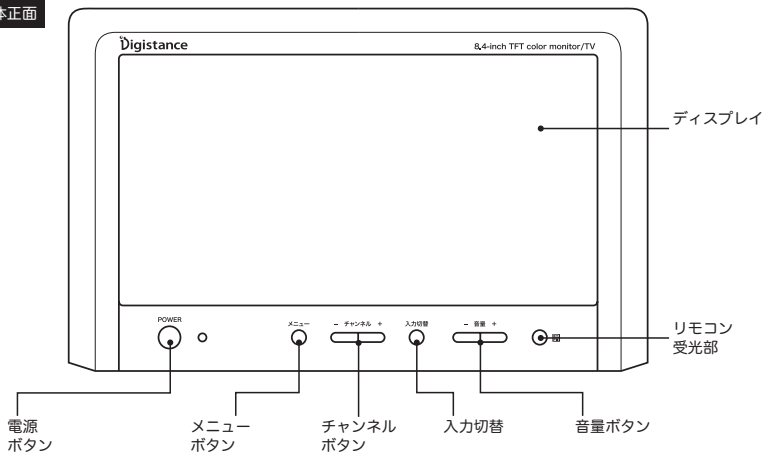
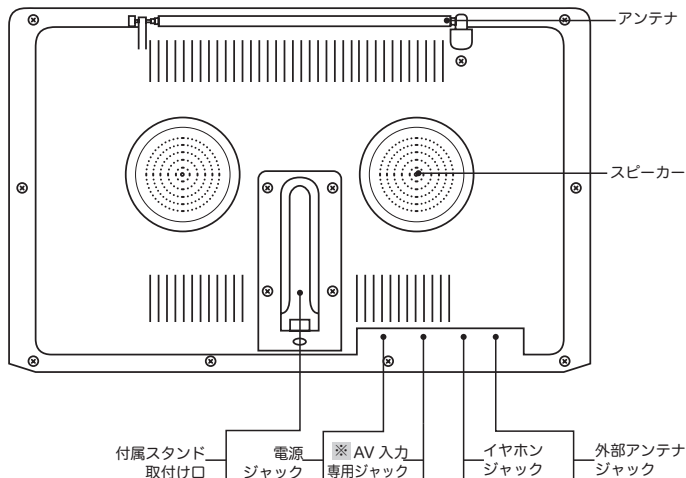
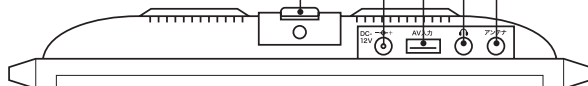
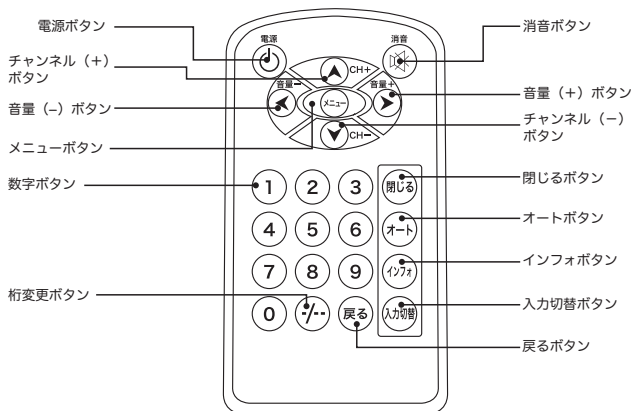
外部アンテナジャック

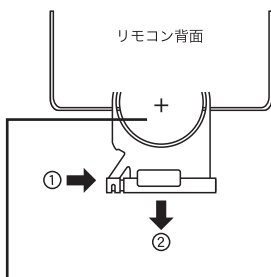
本体底面

DC-12V

AV入力

アンテナ

※ AV 入力専用ジャックは USB の形状をしていますが、PC 用 USB 関連製品を接続しても、ご使用できません。

リモートコントローラーの操作方法

電源ボタン	電源のオン／オフを切替えます
チャンネルボタン（＋／－）	チャンネルを切替えます
音量ボタン（＋／－）	音量を調節します
メニューボタン	各種設定の変更メニューを呼び出します
数字ボタン	数字を入力することでチャンネルを変更します
消音ボタン	音を一時的に消します。もう一度押すと元の音量に戻ります
インフォボタン	現在のチャンネルを画面に表示します
入力切替ボタン	外部入力／テレビを切替えます
桁変更ボタン	チャンネルを数字ボタンで切替えるときの桁数（1 ～ 9 → 01 ～ 99 → 001 ～ 113）を変更します
閉じるボタン	メニュー画面を閉じます
オートボタン	長押しすることで、オートサーチ（P10 参照）します
戻るボタン	変更前のチャンネルに戻ります

リモコンの電池セット

この面が＋になる様にセットします。

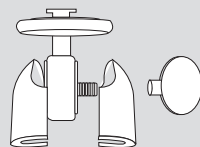
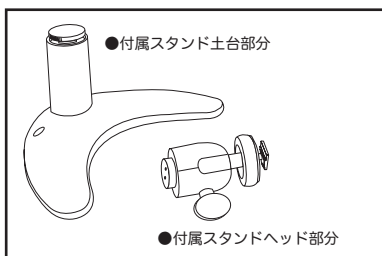
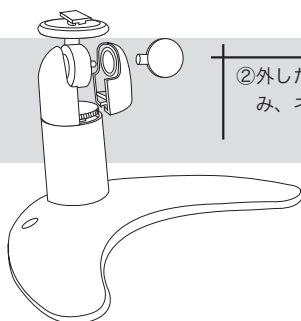
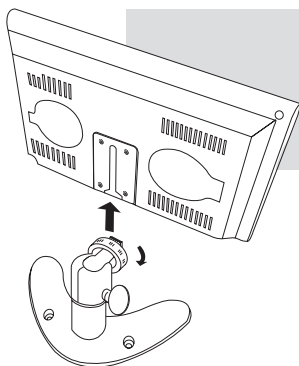
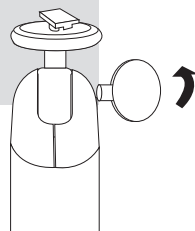
1. 電池ケース右側の先端部分を①の矢印方向に押します。
2. 1 の状態のまま、②の矢印方向にケースを引きます。

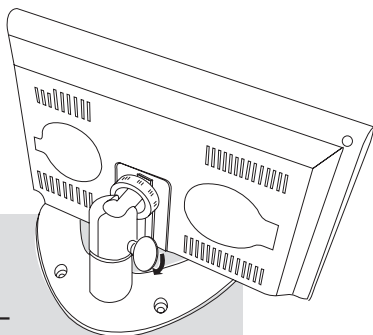
■使用する電池はボタン型リチウム電池 (CR2025) です。

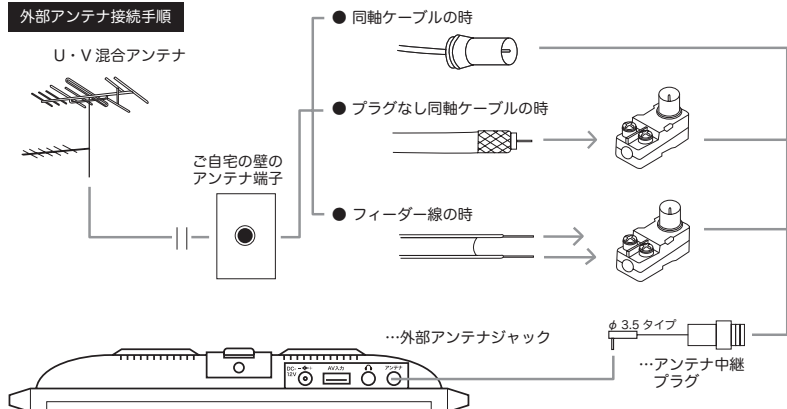
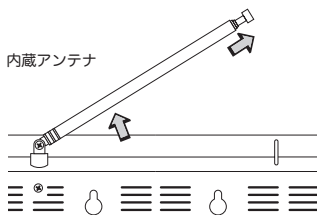
■長時間使用しない場合は電池を取り外して下さい。

■電池を入れる際、＋と－の向きを確認し正しい向きで入れて下さい。

■付属のリモコン用電池は、動作確認用になります。

スタンドの組み立て方

①付属スタンドヘッド部分の固定ネジをまわして外し、ヘッド部分を外して土台にかませる部分を開きます。

②外した部品を図の様にスタンドに挟み、ネジを取付けて固定します。

③図の様に金具部分を本体の裏に差し込み、調節ネジを回して固定します。

④図の部分を回して角度を固定します。

アンテナ線の接続

外部アンテナ接続手順

内蔵アンテナ使用手順

アンテナ接続の手順

●外部アンテナ接続の場合

1. ご家庭にございます壁のアンテナ端子からアンテナケーブルを付属の中継プラグにつなぎ、それを本体の外部アンテナジャックにつなぎます。
2. テレビの入力切替ボタンを押して映像モードを TV に切替えて下さい。
3. オートサーチでチャンネルを読み込みます（P10 参照）。

※ アンテナケーブルは付属しておりませんので、市販のものをご利用下さい。

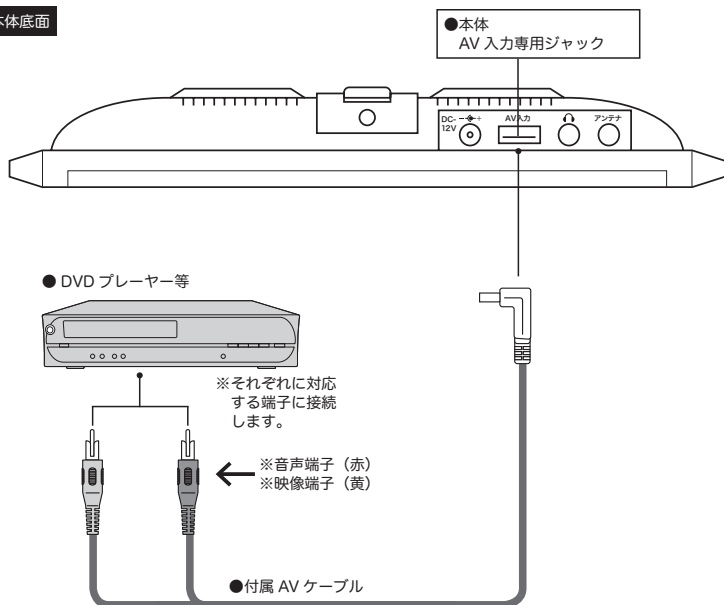
●内蔵アンテナ接続の場合

1. テレビ本体のロッドアンテナを伸ばして立てます。
2. テレビの入力切替ボタンを押して映像モードを TV に切替えて下さい。
3. オートサーチでチャンネルを読み込みます（P10 参照）。

※建物の陰や室内、地下等、また屋外でも電波の弱いところでは映像を映し出せない場合がありますのでご注意下さい。その場合は、家庭用のアンテナ線をご使用になることをお勧めします。

外部機器との接続方法

◆接続前の注意事項

※接続するときは、必ず本体と接続する機器の電源を切ってください。
※必要なケーブルは市販のものをお買い求めください。
※接続する機器の使用方法や詳しい接続については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。
※本機の「AV 入力専用ジャック」は "USB 形状 " のジャックです。パソコン用 USB 製品（フラッシュメモリ、ワンセグチューナー等）を接続しての使用はできません。

外部機器接続の手順

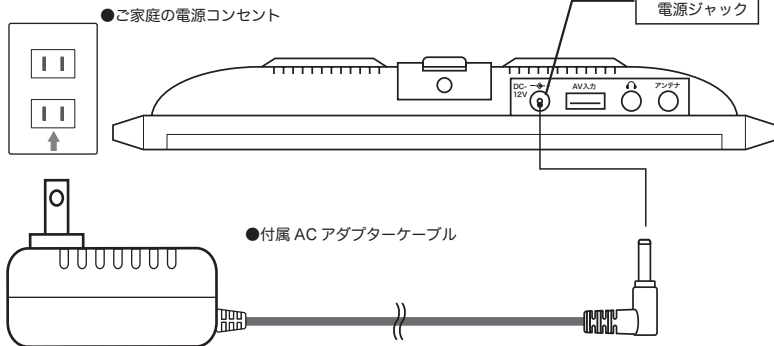
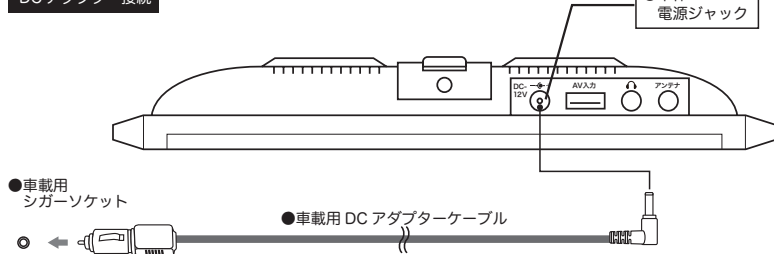
DVD プレーヤー等の接続手順

1. 外部機器の映像出力端子と音声出力端子から本体の AV 入力専用ジャックをつなぎます。
2. テレビの入力切替ボタンを押して映像モードを AV に切替えて下さい。

※ AV 入力専用ジャックは USB の形状をしていますが、PC 用 USB 関連製品を接続しても、ご使用できません。

アダプターの接続方法

※電源は、本体や関連システムの接続が
完了した後に入れて下さい。

AC アダプター接続

DC アダプター接続

アダプター接続の手順

付属 AC アダプターの接続手順

AC アダプターを本体底面にある電源ジャックに接続し、ご家庭用のコンセントに差し込みます。

車載用 DC アダプターの接続手順

DC アダプターを本体底面にある電源ジャックとに接続し、お車のシガーソケットに差し込みます。

※車載用モニタースタンドは付属しておりません。

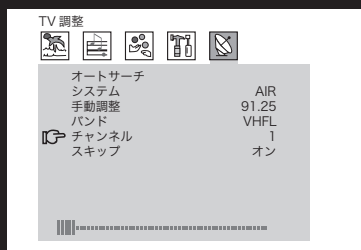
※車載用 DC アダプターを別途ご購入の際は 12V、2A 仕様のものをご購入下さい。

※取り付けの前にお車の電源が 12V であるか確認して下さい。アダプターやお車が適切な電源でないと発火や故障の原因となります。24V 車では使用できません。

TVを使用する前に…

◆オートサーチは、本製品を使用するにあたってかならず行う設定です。

1. 電源アダプターを取り付けます。
2. アンテナケーブルを正しく取り付けます。
3. 電源が入っていなければ、電源ボタンを押し電源を入れます。
4. リモコンまたは本体の入力切替ボタンで映像モードをTVに合わせます。
5. リモコンまたは本体のメニューボタンを押し、メインメニューを開きます。
6. 画面上に5つの項目(画面・音声・設定・システム・TV調整)が表示されます。メニューボタンを4回押して『TV調整』に移動して下さい。
7. リモコンの"チャンネル+−"ボタン、または本体の"チャンネル+−"ボタンで"オートサーチ"を選択します。
8. "音量+−"ボタン、または本体の"音量+−"ボタンでオートサーチが行われます。オートサーチ終了までしばらくお待ち下さい。
9. メニューボタンを5回押して『TV調整』に戻り、"チャンネル"に合わせ、"音量+−"ボタンを押して、各チャンネルのスキップ設定が正しいか確認して下さい。

■オートサーチ画面■

メニュー画面の説明

メニュー画面から項目を選ぶ

付属のリモコンまたは本体のメニューボタンを押すと、設定画面が開きます。続いてメニューボタンを押すと、設定画面が切り替わります。チャンネルボタンの+や−ボタンを押して設定したい項目に上下移動し、音量+か−ボタンで項目内の設定を変更します。

設定画面「TV調整」でメニューボタンを押すか、リモコンの「閉じる」ボタンを押す、または一定時間操作がないと、設定画面は閉じられます。

※メニューボタンを押すごとに、設定画面が順番に切替わります。

画面

付属のリモコンまたは本体のメニューボタンを1回押し、チャンネルボタンの＋またはーを押して設定したい項目を上下移動し、音量＋またはーボタンで数値を変更します。

画面
明るさ 53
コントラスト 50
彩度 50

チャンネルボタンで項目を移動し、音量ボタンで数値を変更します

◆明るさ

画面の明るさを調節できます。明るさを選択後、音量ボタンの＋、ーで調節します。

◆コントラスト

画面のコントラストを調節できます。コントラストを選択後、音量ボタンの＋、ーで調節します。

◆彩度

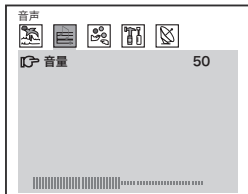
画面の彩度を調節できます。彩度を選択後、音量ボタンの＋、ーで調節します。

音声

付属のリモコンまたは本体のメニューボタンを2回押し、音量ボタンの＋またはーを使用して調節します。

音量ボタンで数値を変更します

◆音量

音量を調整できます。音量ボタンの＋、ーで設定を変更できます。
※音量は通常ご使用時（TV、外部接続時）には、音量ボタンのみで変更が可能です。

設定

付属のリモコンまたは本体のメニューボタンを3回押し、チャンネルボタンの＋またはーで設定項目を移動し、音量ボタンの＋またはーを押して変更します。

チャンネルボタンで項目を移動し、音量ボタンで設定を変更します

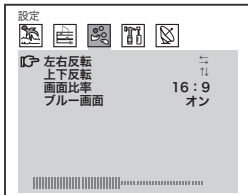
◆左右反転

画面表示を左右反転します。左右反転を選択後、音量ボタンの＋、ーで設定を変更できます。

◆上下反転

画面表示を上下反転します。上下反転を選択後、音量ボタンの＋、ーで設定を変更できます。

◆画面比率

画面表示比率を切替えます。画面比率を選択後、音量ボタンの＋、ーで16：9／4：3の設定を変更できます。

◆ブルー画面

オンにしておくと、映像が正しく映らない場合、青い画面表示になります。

システム

付属のリモコンまたは本体のメニューボタンを４回押し、音量＋または－ボタンで変更・決定します。

チャンネルボタンで項目を移動し、音量ボタンで設定を変更します

◆言語

メニュー画面の表示言語を選択します。音量ボタンの＋、－で日本語／ENGLISH／DEUTSCH／ESPANOL／PORTUG／NEDERLANDSのいずれかに変更できます。

◆色システム

テレビモードのときはNTSCに固定されます。AV入力モードのときはご使用の周辺機器に合わせて、音量ボタンの＋、－でAUTO／PAL／NTSC／SECAMのいずれかに変更できます。
※日本で販売されている一般的な機器はNTSCですので、通常はNTSCを選択してください。

◆サウンドシステム

テレビモードのときだけ表示が現れます。設定は「M」以外に変更はできません。この機能は主にPAL等で使用されている音声出力に関する切替を行うもので、日本で使われるテレビシステムのNTSCでは切替できません。

TV調整

付属のリモコンまたは本体のメニューボタンを５回押します。チャンネルボタンの＋または－を使用して項目を上下移動し、音量の＋や－を使用して調節・設定します。

チャンネルボタンで項目を上下移動し、音量ボタンで調節・決定します。

◆オートサーチ

現在受信できる全ての周波数をスキャンし、チャンネルに自動で割り当てます。テレビ局が受信できないチャンネルは自動的にスキップ設定がオンになります。音量ボタンでオートサーチを開始します。（P10参照）

◆システム

地上波のみ（AIR）、ケーブルテレビ（ケーブル）の切替ができます。音量ボタンの＋、－で設定を変更します。

◆手動調整

チャンネルに設定された周波数を手動で変更できます。音量ボタンの＋、－で調節します。

◆バンド

現在のチャンネルで、どの周波数帯（VHF L／VHF H／UHF）を使用するか選択します。
バンドの調整を行うと、手動調整で周波数を元に戻すか、オートサーチをやり直さないと元には戻りません。基本的には変更は行わないでください。

◆チャンネル

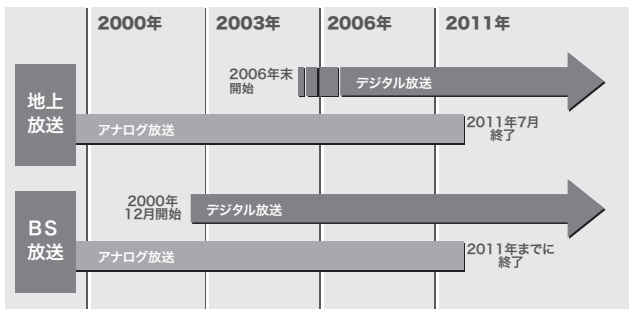
受信中のチャンネルです。音量ボタンの＋、－でチャンネルを変更し、チャンネルごとの設定の確認ができます。

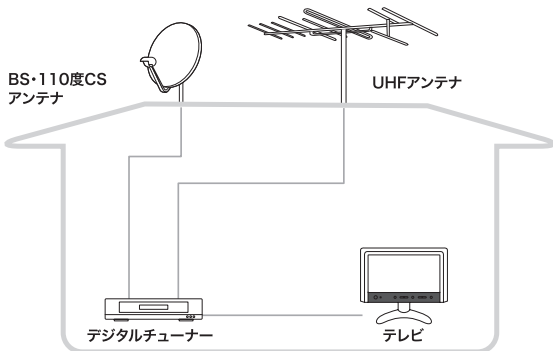
◆スキップ

チャンネル＋、－でチャンネルを変更するとき、スキップ設定がオンになっているチャンネルは飛ばされます。音量ボタンの＋、－で設定を変更できます。使用するチャンネルはこの設定をオフにします。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の道府県庁所在地でも、2006年末に放送が開始されました。該当地域における受信可能エリアは当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

アナログ放送受信用のテレビでデジタル放送をご覧になるには

本製品は地上アナログチューナーを搭載しております。市販のデジタルチューナーを接続することにより、デジタル放送をご覧頂けます。ただし、受信する画質や縦横比（アスペクト比）はテレビによって異なります。なお、受信にはデジタル放送に対応したアンテナシステムが必要です。また、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル共用タイプのチューナーであれば、1台でそれぞれの放送をご覧頂けます。

トラブルシューティング

本製品が正常に機能しない場合は、こちらをお読み下さい。故障の原因と思われる内容とその解決方法を確認することができます。また、確認の上で解決できない内容がある場合は、保証書をお読みの上、販売店または弊社までご連絡下さい。

故障かな？　と思われる内容・解決方法

症状	解決方法
■起動しない	●電圧の合ったコンセントにしっかり接続されているかを確かめて下さい。車載でのご使用の際は、ご使用のお車の電源が 12V であるかを確認して下さい。異なった電源ですと、発火や故障、事故等の原因となります。 ※ 24V 車では使用できません。 ※車載用 DC アダプターを別途ご購入の際は、DC12V、2A 仕様のものをお選び下さい。これ以外の電源ですと、故障等の原因となります。
■画面が映らない チャンネルが正しくない	●初期設定のオートサーチは完了していますか（P10 参照）？　また、内蔵アンテナでの受信は、使用される場所の電波状況によっては映像が映らない場合があります。その場合は外部アンテナを使用する事をお勧めします（付属しておりません）。また、オートサーチ後意図しないチャンネルに読み込まれる場合があります。全てのチャンネルをご確認下さい。 ● TV 調整メニューの「システム」がケーブルテレビになっていませんか？　アンテナに切替えてオートサーチを行うと、正しく読み込まれることがあります。
■チャンネル＋、－ボタンで 合わせられない局がある	●そのチャンネルのスキップ設定がオンになっています。TV 調整メニューのスキップ設定をオフにして下さい。
■画像の上下が 逆さまになる	●設定項目の上下反転を切替えていませんか？ メニュー項目設定の「上下反転」を切替える必要があります。
■画像の左右が 逆さまになる	●設定項目の左右反転を切替えていませんか？ メニュー項目設定の「左右反転」を切替える必要があります。
■画面の色がおかしい	● TV 調整メニューの手動調整で、周波数の微調整を行って下さい。
■音声が鳴らない	●消音（ミュート）ボタンを押しましたか？　もう一度消音ボタンを押して下さい。 ●（外部入力の場合）音声ケーブルが正しく接続されていますか？
■リモコン操作がきかない	●リモコンと本体の間に障害物はありませんか？ ●リモコンがテレビ本体に向けられていますか？ ●本体の受光部との距離や角度が大きすぎませんか？ ●リモコンの電池の向きは正しくセットされていますか？ ●リモコンの電池が切れていませんか？　使用電池はボタン型リチウム電池 (CR2025) です。 ※付属のリモコン用電池は動作確認用の為、すぐにバッテリーがなくなる場合があります。
■映像が乱れる	●山やビルなどからの反射電波などが考えられます。周囲の状況についてお調べ下さい。 ●アンテナの位置、高さ、向きを調整して下さい。 ●アンテナ線がしっかりと差し込まれているかを確認して下さい。

●他のテレビや、パソコン、テレビゲーム、ビデオ、オーディオ機器等や無線局等からの電波の混信が考えられます。
使用時には、それらからなるべく離して使用するようにして下さい。
●（AV 入力の場合）システムメニューの「色システム」で「PAL」や「SECAM」になっていませんか？　通常は「NTSC」を選択して下さい。

製品仕様

製品名	DS-TV211	
液晶	液晶パネルサイズ	8.4 インチ TFT 液晶カラー TV
	表示画素数	水平 480× 垂直 234
	画面輝度	300cd/l
	コントラスト比	350：1
	視野角	上下：30°～ 15° ／ 左右 40°～ 40°
	応答速度	15ms
	バックライト寿命の目安時間	10,000 時間
チューナー	VHF-L	1 ～ 3ch（91.25 ～ 165.25MHz）
	VHF-H	4 ～ 12ch（171.25 ～ 463.25MHz）
	UHF	13 ～ 62ch (471.25 ～769.25MHz)
	CATV	C13 ～ C63ch
入力端子	AV 入力：専用ジャック／外部アンテナ入力	1 系統
出力端子	音声出力:イヤホンジャック (3.5 φ)	1 系統
スピーカー	4.5cm ラウンドスピーカー ×2	
	音声最大出力	2W
外形寸法	220×148×30mm (幅 × 高さ × 厚さ)／スタンド取付時 171 ～ 195mm×102mm	
重量	550g（スタンド込み 660g）	
電源	家庭用 AC100V-240V　車載用 DC12V 2A	
消費電力	12W	
許容周囲温度	0 ～ 40℃	

※本製品の仕様に関しましては製品改良のため、将来予告なく変更する場合があります。

製造元

Digistance

株式会社 ゾックス
〒 231-0033
神奈川県横浜市中区長者町 3-8-13　TK 関内プラザ 304

お問い合わせは：0120-602-302
ホームページ：http://www.zox-net.com

お電話でのお問い合わせは：月〜金 10 時〜 17 時
※土・日曜日、祝祭日はお休みを頂いております。

MADE IN CHINA